

第19回奥州市長杯争奪柔道大会兼第18回奥州市民体育祭柔道競技実施要領

- 1 目 的 奥州市民がスポーツに親しみ、健全な心身を養い、明るく豊かな郷土づくりに寄与するとともに、地域、学校及び柔道教室等で学んだ柔道の成果と相互の親睦を図ることを目的とする。
- 2 主 催 奥州市・一般社団法人奥州市スポーツ協会
- 3 主 管 奥州市柔道協会
- 4 後 援 胆江日日新聞社・岩手日日新聞社・水沢テレビ・奥州エフエム放送・わいわいネット
- 5 大会日時 令和7年12月7日（日）予備日令和7年12月14日（日）
開館午前8時、受付午前8時30分
審判・監督会議 午前9時10分 開会午前9時30分
- 6 場 所 水沢武道館 奥州市水沢秋葉町24-3
- 7 参加資格 (1) 奥州市内在住者または奥州市内へ通学、通勤している者。
(2) 奥州市柔道協会に個人登録または団体登録している者とスポーツ傷害保険に加入していること。
(3) 選手は、受け身が取れる者とする。
(4) (1)～(3) どれかにあてはまれば出場可能とする。
- 8 試合方法 個人戦無差別とし、トーナメント戦とする。
ただし、試合区分の参加人数が4人以下の場合は、リーグ戦とする。
(1) 試合区分
 - 1 小学1～2年生の部（男女を問わない）
 - 2 小学3～4年生の部（男女を問わない）
 - 3 小学5～6年生の部（男女を問わない）
 - 4 中学生男子の部 ～66kg以下
 - 5 中学生男子の部 66kg～以上
 - 6 中学生女子の部
 - 7 高校男子・一般男子の部
 - 8 高校女子・一般女子の部
(2) 試合時間
小学生の部2分間、中学生の部2分間、ただし、中学生の部の準決勝以上は3分間とする。高校・一般の部は3分間とする。
(3) 審判規定
国際柔道連盟試合審判規定及び国際柔道連盟試合審判少年規定並びに、今大会申し合わせ事項での勝負の判定は、必ず勝敗を決し、小学生は旗判定、中学生以上ゴールデンスコアを採用する。
- 9 表 彰 優勝者には、賞状、奥州市長杯（持ち回り）、準優勝者、各第3位には賞状を授与し表彰する。ただし小学生には副賞としてメダルを授与する。
- 10 組合せ抽選 試合の組合せ抽選は、大会事務局にて公正に行う。
- 11 参加申込 参加申込は下記大会事務局へ行う。
大会事務局 〒023-0171 奥州市江刺田原字御免35
奥州市柔道協会理事長 及川 光亜紀 電話090-7933-6621
- 12 申込期限 **令和7年11月16日（日）必着**
参加申込書及び保護者承諾書は、必要に応じてコピーして使用願います。
- 13 そ の 他 (1) 児童、生徒の統導責任者は、競技参加者の保護者の同意を得ること。
(2) 選手の昼食は、各自手配すること。
(3) 競技中の傷害等については、簡単な応急処置は行うがそれ以上について、主催者はその責務を負わない。
(4) 主催者側の責任により参加者が傷害を受けた場合は、市民総合賠償制度の範囲内で補償する。
(5) 駐車場が混雑しますので、来場の節は多人数の乗り合いをお願いします。
(6) 会場周りの施設等の駐車場のご利用は固くお断りします。